

士幌町 平成24年度 LAS-E 監査結果 個別所見

(1) 特に良かった点 (◎)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
12	教育課（総合研修センター含む）	1	夏の高温時にホールの温度が高くなり、温度を下げる工夫として朝の早い時間と夕方にホールの入口を全開放し、外気を入れるようにしました。「手間をお金に変える」という考え方で工夫をしています。
16	中士幌小学校	12	平成20年から各数値の表を作成し、平成22年からは独自目標に関する書類をわかりやすくまとめています。パソコンにLAS-Eフォルダを作成してデータを職員みなが見られるようにしています。共有することにより電気使用量増加の原因について意見が出て、食器殺菌庫のパッキンの劣化を発見するに至り、修繕を行ないました。こうした数値の確認が定着したためか、平成23年度にはガス使用量の変化から報知器も探知できないレベルのガス漏れに事前に気づき、危険を回避して修繕を行なうことができました。
18	下居辺小学校	21	保護者や地域の方が家庭教室を利用する際に「公共施設利用の環境配慮チェックシート」を自主的に活用して、利用者の意識付けを行なっていました。
19	佐倉小学校	21	児童・先生の取り組みとして「エコ探偵団」を組織し、エコに対する取り組みと児童の環境に対する意識付けの教育に取り組まれています。児童の発案を取り入れた活動展開が素晴らしいです。
20	北中音更小学校	10	内容を熟知していることと併せ、職員室・校長室の壁に大きな印刷で掲示物があります。また、LAS-E第2ステージの内容についても保護者に周知を行なっています。
20	北中音更小学校	21	職員室・校長室・教室・教養スペースなど全ての箇所のコンセントや家電製品に、テプラや掲示物で節電・節水に対する表示がされています。年2回のリサイクル活動を目標に掲げ、保護者・地域古紙回収に協力するなど巻き込んで取り組んでいます。
26	下居辺保育所	21	職員の目標以外に、子ども向けの目標が掲げられており、子ども達の意識向上のための取り組みがされていました。
35	特養ホーム施設	21	エネルギー削減の一環として、窓に断熱のため梱包シート（プチプチ）をこまめに貼っています。また、病院から温水を送る配管の熱を使って温室を暖める工夫をしており、いずれも高い経費を掛けずにできる工夫がされている点が良い点です。

(2) 改善要望事項 (△)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
21	西上音更小学校	18	職員会議で研修・伝達が行われているとのことでしたが、記録はありませんでした。職員会議録の中に伝達した内容を記載するなど、記録をとるようにしてください。
26	下居辺保育所	9	来所者に対する環境配慮の要請がされておらず、掲示もありませんでした。他施設で使われている張り紙などを活用し、きちんと周知してください。
31	ことばの教室(教育課)	9	現在はお願いしなくてもアイドリングストップが守られています、守られていないときには声を掛けるなど、来所者による環境配慮が継続されるようにしてください。また、来所者に要請しなければならないのはアイドリングストップだけでなくごみの抑制などもありますので、他施設で使われている張り紙などを活用し、きちんと周知してください。

(3) 勧告事項 (×)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
25	上居辺保育所	21	所属別環境配慮行動の記録表がありませんでした。保育室に子ども用の分別ごみ箱を設置して子ども達に分別の方法を教えて「分けて捨てる」指導をしていることや、ブリンのカップをきれいに洗って手作りおやつの容器に再使用する、牛乳パックはすべて工作に利用するなど、素晴らしい取り組みをたくさんされていますので、こうしたことを独自の目標に掲げ、記録をつけて実践するようにしてください。

(4) 良かった点

監査 部署 番号	部署名	所見
3	総務企画課	節電が徹底されていました。見やすく分かりやすい HP で情報公開を行なっています。
4	町民課	ノーマイカーデーのチェック表を PC 入力に切り替えたことで、チェック忘れ防止と相互確認ができるようにしていました。
5	産業振興課(コミセン含む)	課内で独自のノーマイカーデー実施記録を作成し、職場会議で共有されていました。 町から送付した封筒を町民の方に持参してもらって、何度も再使

		用していました。 公用車は燃費の良い車を使用し、アイドリングストップやエアコンの使用を控えているようです。
7	車両センター	職場ごとの独自工夫として、バス車両の洗車による水資源節水について、天気の状態により洗車する日を検討しようとしています。また、該当職員の不在時に出入業者が資料や書類を封筒に入れて置いて行きますが、封筒を保存しておき業者に返却していました。
8	保健福祉課(福祉センター含む)	事務所以外(ホールやトイレ)の電灯も外すなど節電に取り組まれていました。
9	出納室	室内の環境改善に留まらず、指定金融機関の農協職員にも周知し、協力を促している点が評価できます。また、独自目標を引き上げて(ノーマイカーデー)行動していることが評価できます。農協職員と協力することで可能になる「独自工夫」も検討してはいかがでしょうか。
10	議会事務局	局長さんの意識がとても高く、LAS-Eの取り組みが庁内だけでなく町全体に広めていくものであることを議員さんたちにきちんと説明して下さっています。今後も議会とのつなぎ役として宜しくお願いします。
11	農業委員会事務局	イラスト入りの省エネ表示(節電)がスイッチの横に貼っており、分かりやすい。
12	教育課(総合研修センター含む)	職員全員の LAS-E に取り組む意識が高く、誰に尋ねても明確な答えが返ってきます。 独自の工夫「手間をお金に換える」など、その時々に応じた取り組みをしています。 LAS-E のファイルを壁に掛けて、すぐ誰でも閲覧できるようにしています。
14	士幌町中央中学校	平成 24 年 4 月から、朝の打合せ文章をペーパーレス化しました。毎朝、先生 27 名分の紙を廃止し、共有 PC で見られるようにしました。
15	士幌小学校	独自目標を目立つ色の紙を利用し掲示しています。 年 1 回、生徒会を中心に「クリーン作戦」という環境美化活動を行い、生徒の環境に対する意識を高めています。
16	中士幌小学校	コピー用紙を庁舎と同じリサイクル紙に替えました。 24 年度からは、子どもへの呼びかけや行動にも力を入れ、自宅に帰っても同じような節電・節水をするよう指導しています。 夏休み期間中の節電として、保管庫のコンセントを抜きました(200V)。 男子トイレ(小)の水の流れを止めました。(定期的に水が流れる仕組みの便器のため)
17	上居辺小学校	封筒の裏にミスコピー紙の裏面を貼って何度も使用しており、それが地域の人たちにも理解されていて、その封筒を返信時に利用していました。

		節電・節水等を常に意識するため、昨年と今年の月ごとの比較表を職員室に掲示しています。特に電気はカラー刷りでグラフ化し、目視でもすぐ分かるよう工夫されていました。 使用済みのコピー用紙や色紙をサイズごとに分別し、すぐ使えるように整理されていました。 赴任された先生（教頭）が LAS-E の取組が初めてであるため、参考図書を読んで勉強されていました。
18	下居辺小学校	1 つの学級で電気係担当を決めて節電の意識付けを行っていたことがとても良かったです。 校内が全て整理されて、きれいな環境でした。
19	佐倉小学校	使用していない施設・設備（ストーブなど）のブレーカーを落として待機電力をカットしていました。
21	西上音更小学校	道徳や社会の授業で子ども達が環境について学んでいました。 児童会活動として、牛乳パックやリングブルを集めていました。
22	新田小学校	職員室では家電製品のコンセントを毎日抜いて帰っています。 平成 24 年から、家庭科室の冷蔵庫は使用時以外はコンセントを抜いています。 児童会でのリサイクル事業をはじめ、春に児童宅に呼びかけてリサイクル品をまとめてもらい、9 月に回収して中士幌リサイクルセンターに持っていきました（トラック 2 台分）。
24	こども課（認定子ども園）	子ども達の工作活動には端材等を使用し、不要な物品の購入をしないように工夫していました。 教室のごみ箱に子どもでも分かるように分別方法が書いてありました。
25	上居辺保育所	保育の現場で、子ども達を目線に合わせた取り組みをしています。前向きに取り組もうという意識が高いです。
26	下居辺保育所	遊具は自然のものを使ったりリサイクルの活用をして購入費用の削減を行っていました。 子ども達に絵本を活用しエコの指導をしていました。
27	佐倉保育所	児童の折り紙をチラシ利用するなど、父兄ともども紙資源を再利用するなど、環境意識の向上につながっている。
28	川西保育所	給食の牛乳パックを子ども達の工作に利用しています。 折り紙は新聞チラシを切り使用しています。 保護者への通知文は、ミスコピーの裏面見印刷部分を切り取り使用しています。 手洗い場のハンドソープには、ワンプッシュで子ども達が使う適量が出るようにストッパーを取り付けています。 子ども達の飲み物を冷やす手段として、氷や冷水を使わず保冷パックを使用しています。
31	ことばの教室（教育課）	節電やごみ分別、裏紙利用など、引き続き徹底して取り組まれています。新しく着任された先生に無駄のない印刷の仕方を教えており、伝達もきちんとされているところが素晴らしいと思います。

32	食品加工センター	平成 24 年から室内灯・街灯などの使用電球を減らしました。ストーブを使用しないときはコンセントを抜いています。毎週金曜日、フード科の会議時に LAS-E の打合せも兼ねています。
34	国保病院	冷房スイッチに「28℃設定」と貼り付けてあり、誰でもわかるよう工夫されていました。よしずを購入して涼しくなるように工夫されていました（夏期間）。プリンタでリサイクルトナーを使用したり、グリーン購入の意識が徹底されていました。
36	士幌消防署	独自のチェックリストを作成し、目標を数値化して職員内で意識を共有していました。
事	事務局	独自のチェックリストを作成し、目標を数値化して職員内で意識を共有していました。

(5)総合コメント

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長	環境と経済を結びつけるという観点から、バイオガспラントや太陽光発電など再生可能エネルギーの導入・普及にも力を入れていらっしゃいます。その中で、国の制度によりサポートしなければ、再生可能エネルギーの真の普及は実現しないということに言及されました。こうした点を国に対して提言していくなど、地方で実践している立場からどんどん発信して行っていただきたいと思います。
2	推進副本部長	LAS-E による取組が全庁に浸透し、各課・施設で徹底した環境配慮活動が行われています。その反面、ルールを厳格に守ろうとするあまり、執務室内が暗すぎる・寒すぎるといった状況も見られます。また、町民が利用する施設で、利用者の安全面や快適性が危惧されるような事態も生じています。職員・町民の健康や安全が確保された上で、より効果的に環境負荷を削減できる取り組みが継続できるように、大局的な観点から点検・指導をお願いしたいと考えます。
3	総務企画課	学校等は転勤があるため、取組を継続していくことが難しい面があります。職員の意識も変化し、LAS-E への取組が浸透されています。
4	町民課	最終処分場延命のため、ごみ削減について全町で取り組むことの重要性を発信してください。学校・保育所に理解してもらって、学校区で取り組んでもらえるような独自取り組み目標の設定に繋がっていければ良いと思います。
5	産業振興課（コミセン含む）	太陽光発電部会の立ち上げや J-VER を受けている点など、業務の中で積極的に環境への取り組みを行なっていました。

6	建設課	契約（取引）業者へ環境に配慮した取り組みを行うように、積極的に呼びかけていました。（Ex.低騒音車の導入など）
7	車両センター	緊急事態発生の原因となる設備や物質に関心を持っておられます。「緊急事態に備えるための環境配慮チェックシート」の見直し提案があれば、積極的に挙げていってください。
8	保健福祉課（福祉センター含む）	環境への取り組みがきちんとされている印象でした。
9	出納室	職員数が少なく、紙等消耗品の使用もほとんどない部署です。よって LAS-E 監査の実施にあたり対処する項目が非常に少ないという状況下で、実行責任者をはじめ環境配慮に対する認識が深く、改善すべき指摘点が見当たりません。
10	議会事務局	夏季は会期中でも議場の照明を 40%オフするなど、徹底した節電に努めていました。
11	農業委員会事務局	十分取り組まれています。
12	教育課（総合研修センター含む）	課全体に定着していると思います。今後も継続して取り組んでください。 公共施設利用の環境配慮チェックシートを運用するため、警備員さんも含めた打合せを行なって徹底されています。しかし、ルールを厳しく守るあまり、利用者にとって不便や危険が生じていることもあります。警備員さんの協力を得られるなら、利用者の施設使用状況からルールを変えたほうがいい箇所を指摘してもらうなどして、利用者が安全に心地よく利用できるための方法を一緒に検討してください。
14	土幌町中央中学校	昨年の改善要望事項も改善されており、職員室内の分別等も正しく行なわれていました。 担当教諭の引継ぎも行なうよう、再度確認してください。
15	土幌小学校	会議録は職場会議録に記入しているということですが、簡単にしか記載されていけませんので、もう少し丁寧に記録をとるようお願いします。 学校独自目標のチェックリストも、例えば児童への指導をした都度、どのような内容だったかを記載しておく、翌年度以降に活用できる情報になります。 グリーン購入は価格の関係でしていないということです。コピー用紙などは教育委員会ですべて購入してほしいと要望がありました。
17	上居辺小学校	節電・節水等エコの取組を進める上で、テーマソングがあると良いでしょう。
19	佐倉小学校	半年毎に独自目標を設定し、成果の確認等の振り返りがされています。学校行事においても、ごみの持ち帰り等 PTA にも意識付けがされています。
20	北中音更小学校	職員、保護者、児童が環境への認識を強く持ち行動しています。節電・節水に対しても、全校的な取り組みに発展しています。
21	西上音更小学校	学校全体で環境について取り組んでいる印象を受けました。

24	こども課（認定子ども園）	実行責任者、マネージャーが中心となり、全体的に取り組みに対しての理解ができています。
25	上居辺保育所	NPO 法人となり、昨年より LAS-E に参加しています。昨年の結果を受けて今年の取り組みに繁栄している印象を受けました（省エネ、エコ関係など）。ただ、メール環境がないので環境マネージャーからの文書が届いていません（環境配慮行動の記録表など）。
26	下居辺保育所	希望として、NPO 職員に対して LAS-E に関する研修を今後検討していただきたいとの要望がありました。
28	川西保育所	職場全体で省エネ、省資源の取り組みが行われています。女性職場ならではの細かい配慮も見られます。保護者への環境配慮の周知も行なわれています。
32	食品加工センター	技術向上で加工品のロスを減らす、ハネ物は半額で販売するなど、廃棄物を減らす工夫をされています。
33	給食センター（教育課）	調理場不使用の時間帯は蒸気ボイラーを切るようにし、年間で 40 万円（月 170L 削減目標）の削減になることが期待されています。結果として経費削減が実現できたか、ボイラーを切るためにどのような工夫をされているか、次の監査でお聞かせください。
34	国保病院	節電について、インターネット等で情報収集したり、院内で積極的に行なわれていました。
35	特養ホーム施設	施設内の色々な場所に温湿度計を設置し、省エネに取り組みながら入所者の体調管理もしっかり行っていました。
36	土幌消防署	全体的に細かな取り組みがなされており、一歩進んだ取り組みを視野に入れています。
事	事務局	監査の中で、複数の職場から改善の提案・要望が出されました。事務局と関係課で協議し、できる限り取り入れて仕組みの改善に繋げてください。 来年度から施策状況を監査対象にするのであれば、監査スケジュールは十分な余裕をもって計画してください。質問をこなすだけでなく、意見交換ができる時間を含んでいただけるよう配慮をお願いします。 また、第 2 ステージに取り組むにあたっては、実行責任者・マネージャーが十分に理解していただく必要があります。なるべく早い段階でしっかりとした研修を行っていただきたいと思います。

(4) 良かった点

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長(町長)	町民参加の森づくり、導入済みのエコカー、太陽光発電の検証、3.11以降の再生可能エネルギーの取り組みの拡大、LAS-E の取り組みの拡大(町民に対して)など、今後の土幌町の環境施策について、具体的なビジョンをお持ちでした。
2	推進副本部長 (副町長)	LAS-E の第2ステージに進むこと、すなわち庁内での環境配慮活動を庁外へ広めていくという住民監査員の提案をととても前向きに受け止めていただきました。
3	総務企画課	必要以外の電気が日常的にこまめに消されていることと、人がいないところの電気がはずされていました。
5	産業振興課	・低公害車の運転方法の徹底を行っていました。 ・環境省からの環境ニュースを見ながら、それを参考にして業務を推進しています。 ・エアコンの自粛、エコランプを意識しながら運転をしています。
6	建設課	・H22年度×だったごみ関係については、今年は適正にリサイクルされています。仕事に影響のない範囲で電気を日中も少なめにしています。(4本のところを2本) ・同じ封筒を往復させて使用しています。(振興局と)
7	車両センター	・日中、事務所では電気を点けていません。 ・朝礼と終礼時、気がついた時には LAS-E 関連の話をして職員の意識付けに心がけています。
8	保健福祉課	給湯室: 電気でお湯を沸かすので、つけたことを忘れないように特に気をつけています。
10	議会事務局	新人議員に対して、リサイクルなどについて周知やお願いをして協力してもらっているのがよかったです。
11	農業委員会事務局	省エネのための工夫
13	土幌高校	農業高校ならではのアプローチとして、授業の中で環境配慮について触れたり、ハネ野菜を調理実習で利用する、落ち葉を堆肥化するなど独自の取組を多く展開されています。 出入り業者にダンボールの持ち帰りをお願いする具体的な要請もされています。
14	土幌町中央中学校	今年度から生徒会(規律委員会)クリーン作戦(学校周辺のごみ拾い)を週一回に増やして実施しています。拾ったごみの分別も生徒が行っていて、意識向上のきっかけになっていると思います。
15	土幌小学校	年度始めの会議や朝の打ち合わせで環境について話題にされていました。全般にわたってとても努力されているように感じました。子どもたちを巻き込んで環境配慮の取組をされていました。
16	中土幌小学校	・来賓用封筒の再利用 ・光熱水費のデータの利用 ・赴任教員にも LAS-E の指導、冊子を使った研修

		・環境学習により自発的に児童会が発案し環境活動に取り組んでいました（空き缶ひろい、古本市で義援金）
17	上居辺小学校	日中明るいときは電気をつけていない点や児童が使用したあと見回りをして電気の消し忘れがないか点検している点良かったと思います。
19	佐倉小学校	職員会議で取り組みの振り返りを共有したり、それを元に取り組の改善を全体でされています。児童の行動も定着しつつあるようで、素晴らしい成果が上がっていると思います。
21	西上音更小学校	異動があっても LAS-E を理解できるよう職員会議などで引継ぎを心がけています。
22	新田小学校	照明の消灯やごみ分別を児童に指導する、「グリーンクラブ」の活動としてごみ拾いを行うなど、児童を主体とした取り組みが行われています。そのほか、地域の方に協力を仰ぎながら環境整備を行っています。
24	こども課 (認定子ども園)	牛乳パックを教材として再利用していました。色紙の切れ端も色別に分けて再利用していました。
25	上居辺保育所	パソコンは使用するときだけ電源を入れているところが良かったと思います。
27	佐倉保育所	今まで汚れた衣類はスーパーの袋に入れて家庭に持って帰ってもらっていたが、エコバッグを持ってきてもらい、そこに入れるようにし袋を再利用していました。
28	川西保育所	牛乳パックを教材として再利用していました。各課から古いポスターをもらって教材として再利用していました。業者から見本等の携帯電話をもらっておもちゃとして再利用していました。
31	ことばの教室	毎月「LAS-E の日」を設定して啓発していました。
32	食品加工センター	利用者の町民の方の意見を元に、排水による環境負荷を減らすために洗剤を薄めて使うなどの工夫を始められました。生クリームの製造工程で出る副産物を、アイスクリーム原料に活用しています。
33	給食センター (教育課)	残食をバイオガスピラントでエネルギー化しています。 土幌町産の食材をできるだけ使用するように、ふるさと給食月間を設けるなどの工夫をされています。
35	特養ホーム施設	環境マネージャー・実行責任者より、着き 1 階開催される業務委員会(職場会議)において、細かく指導する体制がとられています。
36	土幌消防署	ゴミの分別や節電など職場での取組が家庭でも実施されています。

(5) 総合コメント・その他

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長(町長)	LAS-E 第2ステージでは、職員の環境配慮に加え、町の環境施策の実施状況、進捗状況についても、PDCA サイクルができていないかを監査します。町長の考えておられる施策の積極的な推進を大いに期待します。
2	推進副本部長(副町長)	柴田副町長としての、推進副本部長としての役割を是非とも見つけていただきたいと強く感じました。徹底できてきている職員の環境意識を、今後より多くの方に広げていくためにも、ご協力をよろしくお願い致します。

3	総務企画課	最大限努力しているように見受けられましたが、照明の設備上、こまめに電源のオン・オフができないので、限界があると思います。
4	町民課	総合的には問題なく達成できていると思われます。
5	産業振興課	・PC は1時間くらい使用しない場合は、電源を切ることの方が電力消費量が少ないとのこと。省エネモードでもいいのではないかとの意見がありました。 ・チェックリストや徒歩記録が誰でも分かりやすいところに設置されており、しっかり記録も整理されていました。
6	建設課	LAS-E 関係のフォルダを作成し、課の職員皆がいつでも自席で見られるようにしています。(車両センターでも見られる。)
7	車両センター	・今年の独自目標監査で指摘された電気量増加について原因は何か調べてみたが、事務所での使用量は変わっていないので、作業機器を使用する時に使用量があがったことがあるので、そのせいではないか、ということです。 ・バスなので、公用車のような環境配慮にはならないかもしれないが、バス1台、除雪車1台は再燃焼を使用しています。
8	保健福祉課	全体的にきれいです。
9	出納室	総合的には問題なく達成できていると思われます。
10	議会事務局	日中でも明るさが十分ある時は電気を点けていない点や徒歩出勤記録をPCで管理してペーパーレス化をしていました。
12	教育課	一般職員・環境マネージャー・実行責任者それぞれからお話を聞くことができました。質問に対してもしっかりした答えが得られ、取組が定着しているように感じました。
13	土幌高校	農業クラブの生徒を中心とした廃油回収を現在も続けていらっしゃいます。今後も次の生徒に引き継がれるように促して欲しいと思います。
14	土幌町中央中学校	H18の開始時から年々取組を増やして努力されています。
16	中土幌小学校	昨年の指摘事項は全てクリアされていました。加えてさらに細かい分別も工夫され実施されていました。
17	上居辺小学校	学校内で、先生の定時退勤(月2回)を実施して、電力や燃料の抑制に努力をされていました。
19	佐倉小学校	関係書類一式をファイルにまとめておくと、引継ぎもしやすくなります。
20	北中音更小学校	新しく転入された職員への周知が足りない気がします。
21	西上音更小学校	学校施設全体について、広いフロアに仕切りなく、ホール、研究室、図書室があり、冬寒いです。ホールに全校生徒が集まり給食を食べていますが、寒くなると各教室でとることになります。図書室にはストーブがありますが、仕切りがないので点けても寒いです。
25	上居辺保育所	NPO 法人になってから初めての監査でしたが、ごみの分別、省エネ等

		に取り組まれていました。ただ、NPO 法人は第 2 ステージから導入でも良いのではと感じました。
26	下居辺保育所	子どもたちに対する環境に関するアプローチが分かりやすく保育士たちからなされており、問題なく達成できていると思われる。
32	食品加工センター	ハネ製品を安く販売するなど、無駄を出さない工夫を継続して実施していっています。
33	給食センター(教育課)	外部で会議を開く際やむを得ずペットボトルでお茶を出すときは、大きいものを使う(1 人ずつに渡すのではなく)など、ごみを減らす方法を意識されると良いでしょう。 日常の業務の中で当たり前と思ってしていること、コスト削減のためにしていることが環境のためにつながっていることを見直すと、良い取組がたくさんあることに気づくと思います。
34	国保病院	節電の意識がお医者さんまで浸透していました。病院全体で節電など LAS-E の活動が浸透していました。
35	特養ホーム施設	節電をしながら温度管理をするための工夫がされていました。(電気、重油の使用量を毎月 5 年分チェックしている。冷暖房の使用時間を季節に合わせて変更している、など)
36	土幌消防署	実行責任者、職員ともに環境に負荷をかけない意識を持って、取り組まれています。
事	事務局	今回の監査では、各部署・施設の取組がさらに定着していることが確認され、事務局が普段から情報発信に努力されていることが伺えます。マネージャーが現場にいない学校や保育園についても本庁舎と同じように情報共有ができるよう留意してください。